

■ アクションプランについて

1 現在のスケジュールと取組について

アクションプラン（おたる新幹線まちづくりアクションプラン）の取組状況としては、令和 6 年 5 月に鉄道・運輸機構から「2030 年度末の開業は極めて困難」と発表があり、開業時期が不透明となったことから、新駅周辺施設整備等のハード整備事業（資料 3）を除いて、取組を一時中断せざるを得ない状況となっている。

＜アクションプランの現在の全体スケジュール＞



2 今後の方向性

- ✓ 開業延期に伴い、**取組の多くを先送りする（スケジュールの見直し）**
- ✓ 時代の流れに即して、**一定期間経過後、取組内容を再検討する（内容の見直し）**

第1段階

+

第2段階

＜新たな視点＞

新幹線の開業延期により
生じる時間の活用

【R 7の取組】

➤ 専門部会、戦略会議での取組

街並み・交通アクセス部会	① 「2次交通対策」のスケジュールの見直し
観光・産業振興部会	② 「ソフト対策」のスケジュールの見直し
戦略会議	「新駅周辺の魅力を高める土地利活用のあり方」に関する可能性を含めた検討（1～2年程度）